

第62号

平成30年12月1日

市議会だより



平成30年第3回瑞穂市議会定例会（9/6～10/1）

- 第9回意見交換会 2p～3p
- 第3回定例会（9月） 4p～6p
- 一般質問（14人）～市政を問う～ 7p～14p

- 委員会・行政視察報告 14p～15p
- 議会活動日誌（8月～10月） 15p
- 議案の審議結果 16p
- 平成30年第4回定例会日程のお知らせ 16p

テーマ
03

魅力的なふるさと納税の返礼品を考えよう

瑞穂市ブランドから、どういった返礼品に魅力がありますか。

どんな返礼品があったら、ふるさと納税したいと思いますか？

- ・朝日大学の講義や部活動体験
- ・収穫体験（柿や米など）
- ・1日市長券（市長業務を体験）
- ・KARINさんのレッスン



テーマ
04

地震などの災害にどう備えますか？

台風や大雨による災害、東海地震の可能性など天災はいつくるか予測不可能です。

- ・防災グッズ（食料・飲み物）の点検
- ・家具の転倒防止
- ・災害時に市民の位置情報を把握できるなど市の公式アプリの開発



朝日大学生と議会の意見交換会

平成30年10月20日（土）午後1時～
朝日大学6号館1階学生食堂にて

第9回意見交換会

瑞穂市議会は、「第9回意見交換会」を開催しました。

大学祭中にもかかわらず多くの学生がいました。話しやすい雰囲気でより多くのテーマについてワークショップ形式で

この意見交換会は、昨年から始まりのような交流を続けて、学生の皆様が今後の議会活動に活かしていきたいと

を、10月20日（土）に朝日大学において

の皆様にご参加いただき感謝申し上げ
学生の皆様の声を聞くために、4つの意見交換を行いました。

今回で2回目になりました。今後もこういただいた貴重なご意見・ご要望を思っています。ご意見を抜粋して紹介します。



第9回意見交換会（朝日大学）の感想

この朝日大学との意見交換会は、私たち議員が普段あまり交流する機会がない若い世代と意見交換等する場をもう一度取り入れた意

今年度は、テーマを絞り1しての交換会でしたので、学生に聞かせないアイデアを聞く事が出来ました。

また、各グループのファシリテーターを議員が出来たのは大きな収穫でした。

今後は朝日大学生だけでなく、瑞穂に住む若者の意見を聞けいかと思っています。

交換会部会長 北倉 利治

テーマ
01

穂積駅や駅周辺をどう変えたいですか？

毎日通学で利用している人もそうでない人も現在の穂積駅、どう思いますか。

- ・駐車場を増やしてほしい
- ・街灯を増やしてほしい
- ・カフェや休憩所などを増やしてほしい
- ・ロータリーの改善
- ・バス停に屋根が欲しい



テーマ
02

卒業後も、瑞穂市に定住するためには

大学生活を過ごした町、瑞穂市に「今後も住み続けたい町」と思うために、何が必要でしょうか。

- ・県道21号線を利用し、ショッピングセンターを
- ・市立高校を創設
- ・商店街などの人がにぎわう空間を

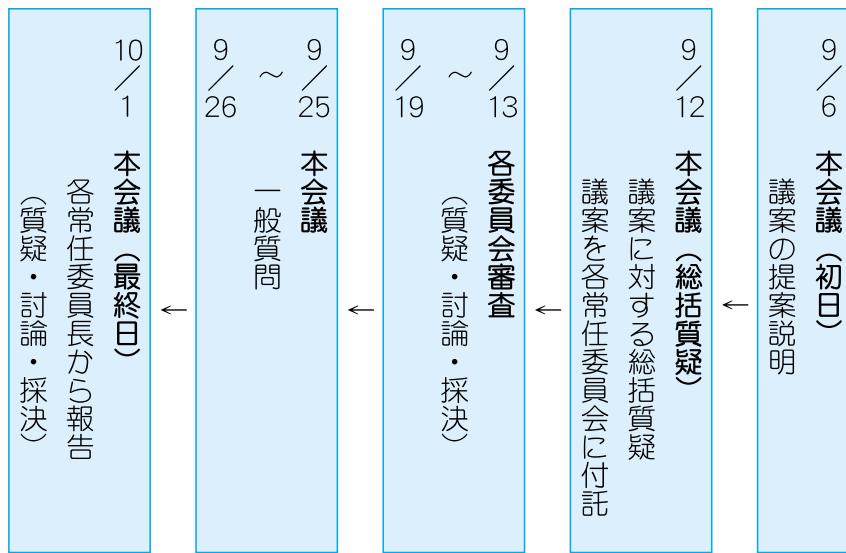


第3回定例会

平成30年第3回瑞穂市議会定例会は、9月6日から26日間の会期で開会した。

本定例会では市長から提出された議案17件などを審議した。

最終日には、委員長報告の後、審議した結果、議案はすべて原案のとおり可決・認定して10月1日に閉会した。



決算

平成29年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

～主な質疑と答弁～

Q 繰越金と基金で11億円もあるので、6年かけて資産割をゼロにするのではなく、前倒しで、ここ1年か2年で資産割ゼロにしてはどうか。

A 資産割を下げるに所得割を上げることになるので、一気に行うと非常に影響が大きいので、少し前倒しで計画している。

Q 資産割の方だけ前倒しを、次回32年度に見直して、そのときにゼロになるのか。

A 最終的に35年度でゼロになるよう計画している。

Q 繰り越しがどんどん

ん出て、国保の当初予算はしつかりでございません。繰越金と基金で11億円も最終的にあり、国保の運営をどのように考へておられるか。

A 国保制度の対象者も減つていて、今年初めで県の単位化での割合をどうするか示されました。昨年度、それに備えての税率の見直しをした。とりあえず1年前倒しして状況を見ながら見直しを検討していく。

Q 繰越金と基金を活用して、保険税をどのように下げるのか。

A 県が定めている標準保険税率より、市の保険税が高い場合は、

引き下げる方向で保険税率を協議したい。基金の使い道としては、保険税の資産割を段階的に削減し、所得割の上げ幅を少なくして、減収分を基金で補うよう進めていく。

瑞穂市国民健康保険税の資産割税率について(案)

| 年 度 | H29 | H30 | H31,H32 | H33,H34 | H35 |
|-------|-------|-------|---------|---------|------|
| 税率(%) | 27.00 | 20.25 | 13.50 | 6.75 | 0.00 |

※平成31年度以降は決定事項ではありません。

平成29年度瑞穂市 一般会計歳入歳出の認定について

一般会計歳入歳出の前年度比較 (単位:円)

| | 歳入総額 | 歳出総額 |
|--------|------------|------------|
| 平成29年度 | 18,162,092 | 17,323,898 |
| 平成28年度 | 17,501,374 | 16,552,026 |
| 比較増減 | 660,718 | 771,872 |

るため、昨年度より総合センターで事業を展開することになった。

理由
高齢者の外出支

▲10月から開通した野田あゆみ橋

（主な質疑と答弁）

しかし、すべてが控え

つたのか。

就学援助について

は。  國際交流推進事業費
事業の趣旨と成果

A 国際交流として進んでいるが、国際交流事業のあり方も検討している。

しかし、すべてが控えているのではなく、購入をして運用益を得て、他の自治体もある。こうした自治体を調査し、当市でもあるまいに考へたい。

A 瑞穂市債権の管理条例に基づき、不納欠損をしており、科目としては市税と使用料で、保育所保育料、延長保育料、放課後児童クラブ

就学援助について
理由 憲法では義務教育は無償となつてゐるのに教育費の負担が重いこと、が、子どもの貧困の大好きな問題となつてゐるので拡充を求めるたい。

平成29年度主な事業

- ①学校における電子黒板等ＩＣＴの整備事業
 - ②本田・南小学校のトイレ洋式化を含む大規模改修事業
 - ③牛牧排水機場の整備事業
 - ④(仮称)野田橋歩道橋整備事業

平成30年度瑞穂市 一般会計補正予算（第2号）

一般会計補正予算の主な内容

| 歳入 | (単位：千円) |
|-----------------------------------|---------|
| ふるさと応援寄附金 | 210,280 |
| 前年度繰越金 | 433,925 |
| 歳出 | (単位：千円) |
| ふるさと応援寄附金 報奨事業 | 121,999 |
| ふるさと応援基金へ の積立金 | 210,000 |
| JR穂積駅周辺まち づくり基本調査委託 料 | 21,600 |
| 下水道基本計画業務 委託料 | 13,662 |
| (仮称)中山道大月多 目的広場整備工事設 計業務委託料 | 27,000 |



▲10月から都市整備部に新しい課設立

～主な質疑と答弁～
ふるさと納税

Q ふるさと応援基金への積立金で2億1千万増額したが、詳細は。

A 寄付額は8月末で昨年の納税額の倍である。ふるさと納税サイトを2つ増やして、寄付額が増えるよう進めている。

が計上されているが、自転車を活用したまちづくりについてどういうイメージがあるのか。

A 自転車を活用した事業についての勉強会及び情報交換会に参加し、今後の当市のあり方を考えたい。

法における事業計画図書及び都市計画法における事業認可申請図書の書類を修正する。

A 内容は、現在も進めているまちづくり計画のハード面の整備や污水処理施設整備構想が策定され、県議会で議決された。それに基づき、当市もその計画に合わせるということ

ちづくり基本調査委託の詳細は。

A 岐阜県汚水処理施設整備構想と整合を図るために、瑞穂市公共下水道全体計画、下水道

改めた結果、今回計上した。

Q 駅周辺のまちづくりについては、企画部

Q 駅周辺のまちづくり

が主になって進めてきた。今回から都市整備部が進めていくが、調整はできているのか。

瑞穂市議会だより 2018.12 6

A ハード面とソフト面をうまく動かしていくには、私自身が中心に立って両方を見ながら進めていく必要がある。引き続き両方を上手にバランスを取りながら動かしていきたい。

平成30年 第3回（9月）定例会

一般質問

～市政を問う～

9月定例会の一般質問に14人の議員が登壇しました。質問と答弁の一部を要約して掲載します。

一般質問とは？

議員が議案とは関係なく所属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況、将来における政策方針等について、口頭をもって所信を質し、報告や説明を求め、疑問を質することです。

質問の対象、範囲は、当該地方公共団体の一般事務である自治事務及び法定受託事務にも及びます。



若園五郎議員

AQ 今後10年間のまちづくりの指針として「瑞穂市第2次総合計画」が策定されたが、市長としての3年間の総括と注力されたことは。
A 市長 前回の公約、「健

康立市」等7つの基本政策を包含する、5つの基本目標と共に目標からなる第2次総合計画を策定した。治水・防災の事業を始め、それぞれの目標に沿った事業を実施してきた。今後は、第2次総合計画や岐阜連携都市圏ビジョンを着実に実行していくことが使命と考える。

AQ 下水道事業は、都市の健全な発達や公衆衛生、水質保全などの観点から自治体の責務である。今後も、自治会の方々に市民説明会をお願いしたい。

AQ 再出馬に掲げる公約は、アシステムの構築、健康診

AQ 引渡し訓練など、年間3回から6回実施している。
AQ 第2次総合計画を着実に進め、その施策を完成に持っていくことが私の使命と思う。地域包括ケ

AQ 再出馬に掲げる公約は、アシステムの構築、健康診

AQ 断等の充実、ICT教育・プログラミング教育の推進、（仮称）中山道大月多目的広場の整備など、市民や議会の意見を伺い、協力を頂きながら進めていきたい。

AQ 企画部長 昼間から夕方にかけての取り組みは、非常に重要なと考える。当面は、現行路線の定着を図りながら、利便性の向上について検討していく。

市長 福祉、健康、教育の充実した生活のしやすいまちづくりを目指す



▲2期目に向けた答弁



くまがいさちこ議員

みずほ子ども・若者の居場所づくり事業の委託契約を、社協と交わさなかつた理由は

一度立ち止まって事業の一再検討が必要と判断した

健康福祉部長

Q 生活困窮世帯の子ども学習支援は、国の法律に基づく事業で、瑞穂市第2次総合計画にも、30年度予算ヒアリングシートにも位置づけられている。2年間も無料でモデル事業をさせたうえ、本事業を突然契約不調にした理由は。

A 健康福祉部長

援の契約事務は随意契約を行つた。今回見積りを徴取したところ予定価格を上回り、再度見積りの提出を依頼したが提示の金額でないと請け負えないということで、契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改善点は、①多数の個人と団体、ボランティアの支援が

A 健康福祉部長 自立支援の契約事務は随意契約を行つた。今回見積りを徴取したところ予定価格を上回り、再度見積りの提出を依頼したが提示の金額でないと請け負えないということで、契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切るのが目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

あつた②新聞掲載が2回あつた③国・県の補助が半額あり、市費は約100万円である④前福祉部長から、委託契約を進めるための申し送りも現部長にされていない⑤国の会計監査院は、随意契約で金額が折り合わないときは市の予定価格が高すぎると指摘しているなどで

ある。次年度は継続し、計

画通り実施するのか。

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切るのが目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切るのが目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切のが目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

ていく必要がある。

A 健康福祉部長 当市で

は限定的な事業ではなくて、

て契約が不調になつた。

Q 今回の事業の内容や改

A 副市長 学習支援や子

ども食堂事業等は貧困を断

ち切が目的であり、共

生社会の一環である。課題

を検証し、社協と話し合つ

A 学校評議員との違いは。
教育長 学校評議員は、学校に対して質問機関である。しかし、学校運営協議会は、学校運営方針を承認しなければならないなど、学校を運営する立場になる点が大きな違いである。

Q 瑞穂市型コミュニティ・

A 瑞穂市の外来種の実態
Q 当市のセアカゴケグモの実態は。

A 環境水道部長 現在まで通報が入っていないので、生息は確認されていない。

Q 外来種による被害状況は。

A 環境水道部長 有害鳥獣であるヌートリニアやアライグマの農作物への被害が確認されています。

Q 当市の防災・減災

A 企画部長 当市では、当市の福祉避難所の実態と対策は。

Q 当市の福祉避難所の実態と対策は。

A 老人福祉センターを福祉避



若井千尋議員

教育長

子供たちをよりよく育ててい
くことが最大の狙いである

スクールとはどのような構

長や自治会長やPTAの方々

Q ふるさと納税の返礼品

も、10月末までに見直しを

につながるとこうことで、

校評

議員との違いは。

スクールと

はどのような構

長や自治会長やPTAの方々

Q ふるさと納税の返礼品

も、10月末までに見直しを

につながるとこうことで、

| |
|---|
| <p>A 瑞穂市の外来種の実態は。</p> <p>環境水道部長 現在まで通報が入っていないので、生息は確認されていない。</p> <p>外来種による被害状況</p> |
| <p>A 環境水道部長 有害鳥獣であるスートリニアやアライグマの農作物への被害が確認されている。</p> <p>当市の防災・減災</p> <p>当市の福祉避難所の実態と対策は。</p> |
| <p>A 環境水道部長 有害鳥獣であるスートリニアやアライグマの農作物への被害が確認されている。</p> <p>当市の防災・減災</p> <p>当市の福祉避難所の実態と対策は。</p> |
| <p>A 企画部長 現在ままで通報が入っていないので、生息は確認されていない。</p> <p>外来種による被害状況</p> |
| <p>A 企画部長 現在ままで通報が入っていないので、生息は確認されていない。</p> <p>外来種による被害状況</p> |
| <p>A 企画部長 現在ままで通報が入っていないので、生息は確認されていない。</p> <p>外来種による被害状況</p> |
| <p>企画部長 当市では、老人福祉センターを福祉避難所へ受け入れられる。</p> |
| <p>企画部長 市避難所運営に女性の意見は十分に取り入れられているか。</p> |

Q 学校のトイレの洋式化を推進している。また、各自治会の避難所確認訓練の中では、女性や子供の視点についても協議されるようサポートしている。

JR 穂積駅のハード面の整備を見据え、職員を2人整備したが、構思想をより見直しするのか、推進を図つていくのか。

名自治会よりの陳情
要望事情

Q 新年度では市道関係の要望は何件か。また、継続での要望は。

A 都市整備部長 市道に関する要望は45件で、新規が21件、継続24件である。

Q 30年3月に都市計画マスタープランが改定されたが、各自治会からの要望・陳情とマスタープランとの共通点は。

マスターープランは全体構想

と地域別構想で構成されている。地域別構想では、各地域の特徴を踏まえた事業策が示されている。

AQ 上水道の漏水調査の詳細は、
環境水道部長 今年度と来年度に関しては当市を南北に分割し、2年にわたり、当市全域の漏水調査を行つ計画を立てている。今年度は北区域の漏水調査を行い、漏水が確認された水管は次の年に修繕工事又是改良工事を行つ。



若園正博議員

企画部長

当市に足を運んでもらえるよう
うな取り組みに変えていきたい

名自治会よりの陳情
要望事情

Q 新年度では市道関係の要望は何件か。また、継続での要望は。

A 都市整備部長 市道に関する要望は45件で、新規が21件、継続24件である。

Q 30年3月に都市計画マスタープランが改定されたが、各自治会からの要望・陳情とマスタープランとの共通点は。

マスターープランは全体構想

と地域別構想で構成されている。地域別構想では、各地域の特徴を踏まえた事業施策が示されている。

AQ 上水道の漏水調査の詳細は、
環境水道部長 今年度と来年度に関しては当市を南北に分割し、2年にわたり、当市全域の漏水調査を行つ計画を立てている。今年度は北区域の漏水調査を行い、漏水が確認された水管は次の年に修繕工事又是改良工事を行つ。



▲富有柿と柿ジャム詰め合わせ

水路の水質向上のために

鳥居佳史議員



環境水道部長

県と連携しながら浄化槽が適正に管理されるよう努めたい

ドロの撤去が高齢化と婦人の参加率の増加により困難な状況にある。その対処方法は。

した。今後、高齢化が進む中で、自治会活動が持続的に行えるよう市として工夫していきたい。



▲汚物らしきものが発生した中原の水路

市長選への出馬表明を踏まえて
Q 次期市長選出馬表明の際にJR穗積駅拠点化構想を重点施策としているが、市長自身の具体的な考えは。
A 【市長】構想においては、駅周辺の市民にとっては快適な駅周辺整備、JR穗積駅を利用する人にとっては利便性の高い駅周辺整備と多くの人にとつて魅力ある駅周辺を意識し策定を進めています。また、穗積駅周辺のソフト事業の継続的実施とハード整備事業について平成34年度着手を目指に、この構想を着実に進めることが重要である。

牛牧第1保育所と生津小学校区については、建設用地の確保に向け検討中である。また、民間事業者による運営を活用した公私連携型保育所として運営していく計画である。

A 実現可能か。また、周辺住民・関係機関との説明は済んでいるのか。

今後は、施設の用途変更、統合、廃止を検討されるが、資産を総括的に管理する部署の設置が必要と考えるが。

保育所整備計画・就学前教 育の無償化

A 教育次長 ある程度の入所希望者の増加はあると認めるが、それほど大きな動きはないのではないかと見ていく。

秘められている。稲積駅が
しっかりと機能するために
は、今、歩みを始めないと
いけないとと思う。

Q 現在、国保の基金は9.1億円と膨大であるが、説明では、1.8億円あれば運営できることである。平成30年度から県単位化で3方式の賦課となり資産割額を6年かけて0%とするが、

A 基金を活用することにより期間の短縮はできないか。
市民部長 当初の計画を1年前倒しをしての計画である。資産割のみの減税は被保険者間で不公平感が生じるに至り、県が

| |
|---------------------------------|
| 過去5年間の国民健康保険基金積立金の推移 (単位:千円) |
| 平成26年度末 473,943 |
| 平成27年度末 474,218 |
| 平成28年度末 531,370 |
| 平成29年度末 581,416 |
| 平成30年9月 912,002 |



松野藤四郎議員

**市民部長
資産割の一部削減を含めた
税率改定を1年前倒し**

基金活用による国民健康保険税の見直しは

(単位:千円)

Q 全国各地で展開拡大している移動スーパーの活用をどう考えるか。

A [健康福祉部長] 支援策として移動スーパーはいい策であると考えるが、性急な事業実施は控え、流れに応じて移動スーパーの導入を考えているのか。

Q 包括予算制度の導入を考えているのか。

A [総務部長] 第2次総合計画の共通目標「持続可能な都市経営のまちづくり」を着実に推進するために、第3次瑞穂市行政改革大綱を策定した。その重点項目に財政の健全化の推進があるように厳しい財政状況のもと、無駄な予算を排除し、真に必要な施策に予算が配分されるよう予算編成を行う必要があると考える。今後は、目標を達成するため議員提案の包括（枠配分）予算制度も含め、検討していきたい。

Q 所有者不明資産（土地・建物）の対応

A [都市整備部長] 土地の増大が予測されるが、増やさない、また、解消する施策は。

Q 課税の公平性の観点から、未収税収額の対策や予防措施は。

A [市民部長] 現在把握している未収納案件は5件である。この5件のうち2件については、昨年度から相続財産管理人や不在者財産管理人を選任し、新しい所有者に所有移転できるようになっており、受け入れについては喫緊の課題と



杉原克巳議員

買い物弱者の支援対策の取り組みは、移動スーパー等の収益、将来展望を見極める

通業界の動向も注視し、導入に向けたチャンスを伺つ。朝日大学と連携、実施した「ニーズ調査」の進捗状況は。

〈包括予算制度とは〉一般的財源を各部等に配分し、各部長等のマネジメントの下に自主的予算編成を行う手法であり、徹底した現場主義、顧客主義の下、市民ニーズに対する柔軟な予算編成を可能にする制度

に関する特別措置法が成立したので、公共事業で支障になる分については、事業認定による取得や10年間の利用権の設定といった手法を取り入れ、公共事業を進めていく。

Q 危険なブロック塀の調査状況及び撤去の助成制度の検討は。

A [都市整備部長] 岐阜・西濃建築事務所と調査・確認等の作業をしている。撤去の補助制度については、現時点で具体的な予定はないが、県・周辺市町の状況を注視し検討していく。

Q 夏休みの学童保育

A [教育次長] 入れなかつた人数は65人で、夏季休業期間中の施設は確保できたが、指導員の確保ができず利用のあ断わりをした。市としては今後も児童の利用は増えると予想し、受け入れについては喫緊の課題と



小川 理議員

古橋は西排水路整備計画で調整を進め、宝江川改修は安八町と連携して県に強く要望する

高齢者に無線は聞こえにくのことや高齢者には防災メールは不十分なので、

災害時に避難情報の受信機として、ポケットベルの検討は。

【就学援助の入学準備金】入学準備金の支給及び保護者への周知は、遅くとも時期は3月上旬に支給の予定。

【古橋は西排水路整備計画で調整を進め、宝江川改修は安八町と連携して県に強く要望する】



▲南小学校の体育館

Q 生活保護行政

A [健康福祉部長] 生活保護の申請から決定通知までの期間が長期化した場合、要保護者の生活が不安定となり、ますます行きづまり余裕がなくなる。このような期間はできるだけ短くするという原則である。

Q 全国各地で展開拡大している移動スーパーの活用をどう考えるか。

A [健康福祉部長] 買い物支援策として移動スーパーはいい策であると考えるが、性急な事業実施は控え、流れに応じて移動スーパーの導入を考えているのか。

Q 包括予算制度の導入を考えているのか。

A [総務部長] 第2次総合計画の共通目標「持続可能な都市経営のまちづくり」を着実に推進するために、第3次瑞穂市行政改革大綱を策定した。その重点項目に財政の健全化の推進があるように厳しい財政状況のもと、無駄な予算を排除し、真に必要な施策に予算が配分されるよう予算編成を行う必要があると考える。今後は、目標を達成するため議員提案の包括（枠配分）予算制度も含め、検討していきたい。

Q 所有者不明資産（土地・建物）の対応

A [都市整備部長] 土地の増大が予測されるが、増やさない、また、解消する施策は。

Q 課税の公平性の観点から、未収税収額の対策や予防措施は。

A [市民部長] 現在把握している未収納案件は5件である。この5件のうち2件については、昨年度から相続財産管理人や不在者財産管理人を選任し、新しい所有者に所有移転できるようになっており、受け入れについては喫緊の課題と

Q 危険なブロック塀の調査状況及び撤去の助成制度の検討は。

A [都市整備部長] 岐阜・西濃建築事務所と調査・確認等の作業をしている。撤去の補助制度については、現時点で具体的な予定はないが、県・周辺市町の状況を注視し検討していく。

Q 夏休みの学童保育

A [教育次長] 入れなかつた人数は65人で、夏季休業期間中の施設は確保できたが、指導員の確保ができず利用のあ断わりをした。市としては今後も児童の利用は増えると予想し、受け入れについては喫緊の課題と

Q 生活保護行政

A [健康福祉部長] 生活保護の申請から決定通知までの期間が長期化した場合、要保護者の生活が不安定となり、ますます行きづまり余裕がなくなる。このような期間はできるだけ短くするという原則である。



清水 治議員

雨水の排水対策について

環境水道部長 市街化区域の雨水排水施設は公共下水道で整備

Q 今後、雨水排水対策については公共下水道計画で整備するのか。

A 環境水道部長 瑞穂市
公共下水道は都市計画決定をしており、国庫補助金を活用した事業を行うには、

汚水処理施設整備と併せて行うが、もしくは汚水処理施設整備が完了している区

域について雨水施設の整備ができるというルールがある。市街化区域内の雨水施設については、公共下水道

で整備する計画である。

Q 雨水を排水する幹線排水路が能力不足になってしまる現状では、早急に対処す

る必要があるが、公共下水道事業が進んでいない中どのように対応するのか。

討したい。

A 環境水道部長 公共下水道を単独事業としての対応も検討している。具体的には、古橋地内とか他の浸水状況も認識しているので、都市整備部と協力し安

心な生活ができる方策を検

討したい。

A 環境水道部長 早期の公共下水道着手に向け、地元住民に対して理解していただきれるよう全力で取り組む決意である。

議会公報の役割の中に、市民と行政と議会を結ぶ関係をよりよくする試みが必要と説明がありました。具体的に①市民への説明責任を果たす

②議会と行政の争点を示し、地域課題を共有する

③議会活動への理解と関心を高める

④住民参加の多様な機会と仕組みをつくる

⑤進んで手に取り、読みたくなる議会だよりへ

⑥子育て世代、若年世代も共感できる広報へ

先生は全国各地の議会公報に関わられ、リーコーワークされた良い参考事例の一つとして、特にここ数年全国議会だよりで表彰されている宮城県利府町

の紹介がありました。34頁とボリュームが当市の倍あります。様々な工夫がされ明らかに読みやすいものでした。

Q 狹隘道路の整備
A 都市整備部長 市道の市道の3割である。

Q 瑞穂市準都市計画区域
A 都市整備部長 行って

Q 狹隘道路の整備は必要
A 市長 狹隘道路の整備

を含め、早急な対応・改善が必要である。

業の利用は。

Q 狹隘道路整備等促進事業を行っている。幅員4m未満の道路は延長約50kmで、西・中地区内の市道に対して約1/3である。



▲狭隘道路

委員会報告

広報編集委員会

地方議会議員セミナー in 東京
「議会公報のリニューアル～何をどう変えていくか～」

日時 平成30年7月24日(火)
場所 アットビジネスセンター池袋駅前別館

講師 エディター・広報アナリスト
吉村 潔



委員長 くまがいさちひ 委員 清水 治
副委員長 北倉 利治 委員 鳥居 佳史

Q 都市整備部長 瑞穂市
A 道路基盤整備計画検討調査業務で、幅員等の調査を実

偶々、本セミナーに参加された利府町議の方に聞きましたが、町民に議員の顔は広まつたようだが、議会への関心度や政治への関心度についてはこれからのことでした。この研修で学んだ事を出来ることが今後の議会のように反映することを委員会として確認しました。

行政視察報告

總務委員會

研修目的

新庄舎建設について

日時
平成30年10月9日
火

当市においては13年後にかけての新
庁舎建設の計画があり、それに向けて、
今回、新庁舎建設に伴う他市の庁舎建
設状況や過去の実績に関する調査、研
究するため視察研修を行いました。

視察では、建設までのよきなフローをジユールカ、市民説明会等庁舎建設に関する市民参加はどの様に進められてきたか、庁舎建設の資金計画は、現庁舎に新庁舎を建設する時、建設までの利用計画の問題点などを調査・研究し

▼甲賀市役所にて



| | |
|------|----|
| 委員長 | 若園 |
| 副委員長 | 清水 |
| 藤橋 | 五朗 |
| 礼治 | 委員 |
| 委員 | 廣瀬 |
| 小川 | 若井 |
| 理 | 千尋 |

▼豊中市役所にて



委員長 若園 正博 委員 くまがい あきら
副委員長 松野 貴志 委員 庄田 昭人
委員 松野 藤四郎 委員 杉原 克巳

A black and white photograph showing a group of approximately ten people seated around long, light-colored rectangular tables in a large room. The individuals are dressed in professional attire, such as suits and blazers. They are all looking down at documents or papers placed on the tables in front of them. The room has large windows in the background, letting in natural light. The overall atmosphere appears to be a formal meeting or a presentation.

▲岐阜県発達障害者支援センター のぞみにて

研修目的

文教厚生委員會

研修目的

卷之三

視察では、避難所ごとの避難所運営組織はどのような体制で行っているのか、自治会組織との連携、災害時の運営組織と学校施設管理者や行政などとの連携、地震発生時の市民への情報伝達、災害時避難場所の開設と指定避難場所について市民への伝達方法などを調査・研究しました。

▼もとす広域連合幼児療育センターにて



議会活動日誌

議案の審議結果

(平成30年第3回瑞穂市議会定例会 9/6~10/1)

| 議案名等 | 議員名(会派別) (◎は会派代表者) | 議決結果 | 無 | 無所属の会 | | | 瑞清 | 新生 | 創生 | みづほ | 公明 | 共産 | 日本共産 | 無会派 | 議決月日 | | | | |
|--------|--|------|--------|-------|------|------|-----|------|-------|------|------|--------|------|--------|-------|----|--------|-------|------|
| | | | ◎ 藤橋礼治 | 杉原克巳 | 松野四郎 | 廣瀬武雄 | 森治久 | 鳥居佳史 | ◎ 清水治 | 北倉利治 | 松野貴志 | ◎ 若園五朗 | 若園時男 | ◎ 広瀬正博 | 今木啓二郎 | 堀武 | ◎ 若井千尋 | ◎ 小川理 | |
| 市長提出議案 | 議案第49号 瑞穂市附属機関設置条例の一部を改正する条例について | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 10/1 |
| | 議案第50号 瑞穂市印鑑条例の一部を改正する条例について | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 10/1 |
| | 議案第51号 瑞穂市文化財保護条例の一部を改正する条例について | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 10/1 |
| | 議案第52号 平成29年度瑞穂市一般会計歳入歳出決算の認定について | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 10/1 |
| | 議案第53号 平成29年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 10/1 |
| | 議案第54号 平成29年度瑞穂市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 10/1 |
| | 議案第55号 平成29年度瑞穂市学校給食事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 可 | - | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 10/1 |
| | 議案第56号 平成29年度瑞穂市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 10/1 |
| | 議案第57号 平成29年度瑞穂市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 10/1 |
| | 議案第58号 平成29年度瑞穂市水道事業会計決算の認定について | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 10/1 |
| | 議案第59号 平成29年度瑞穂市水道事業会計剰余金の処分について | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 10/1 |
| | 議案第60号 平成30年度瑞穂市一般会計補正予算(第2号) | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 10/1 |
| | 議案第61号 平成30年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 10/1 |
| | 議案第62号 平成30年度瑞穂市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号) | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 10/1 |
| | 議案第63号 平成30年度瑞穂市学校給食事業特別会計補正予算(第1号) | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 10/1 |
| | 議案第64号 平成30年度瑞穂市下水道事業特別会計補正予算(第1号) | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 10/1 |
| | 議案第65号 平成30年度瑞穂市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) | 可 | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 10/1 |

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、棄…棄権、除…除斥

瑞清…瑞清クラブ、新生…新生クラブ、創生…創生クラブ、み…みづほ会、公…公明党、共…日本共産党、無…無会派

議長は採決に加わりませんので、「-」で表示してあります。(議長 藤橋礼治)

平成30年 第4回定例会日程のお知らせ

(場所) 瑞穂市役所 穂積庁舎3F 議場

(時間) 午前9時から

| 日にち | 曜日 | 会議の内容 |
|-------|----|-------------------------|
| 11/30 | 金 | 本会議(初日・議案提案説明) |
| 12/7 | 金 | 本会議(総括質疑・委員会付託) |
| 12/17 | 月 | 本会議(一般質問) |
| 12/18 | 火 | 本会議(一般質問) |
| 12/21 | 金 | 本会議(最終日・委員長報告・質疑・討論・採決) |

※日程は、変更になる場合があります。

第10回 意見交換会

日時：平成31年2月3日(日)

場所：巣南公民館 午前10時から
市民センター 午後2時から

詳細は、
広報みづほ、ホームページ等でお知らせ
致します。

